

「豊かな海域環境の創生にむけて」講演会



主催：(一財) 災害科学研究所・沿岸新技術研究会
同 新波力発電研究会

後援：(公社)土木学会関西支部
(一社)建設コンサルタンツ協会近畿支部

土木学会CPD認定：4.0単位

全国土木施工管理技士会連合会CPDS認定：4unit

海域環境は、水質、景観、海象などの様々な要素によって構成されています。沿岸域の利用、防災、管理の在り方は、これらの要素に大きく依存しています。一方、現実には既設海岸構造物の老朽化・延命化、排水（水質）規制と海域の貧栄養化（栄養塩の偏在化）、防災基準高度化と利便性の低下といった解決すべきたくさん問題点が残されています。

そこで、これらの問題に関連した英国の棧橋に関する調査結果、および本来の防災機能だけでなく閉鎖性海域を含む海域全体の環境改善、海域の有効利用にも資する新しい海岸構造物にスポットを当てた講演会を開催いたしますので、皆様奮ってご参加いただきますよう、お願い申し上げます。

□ 日 時

平成 27 年 12 月 8 日（火）13:00～17:10（受付開始 12:30）

□ 会 場

大阪大学中之島センター 7F（講義室 703） TEL 06-6444-2100
大阪市北区中之島 4-3-53 （地図参照）

□ プログラム

- | | | |
|-------------|---------------------------|---|
| 13:00-13:10 | 開会のあいさつ | 出口 一郎（災害科学研究所・理事）
※ 沿岸新技術研究会／新波力発電研究会 委員長 |
| 13:10-13:50 | 海水交換防波堤の必要性 | 中山 哲巖（(独)水産総合研究センター
水産工学研究所 水産土木工学部長） |
| 13:50-14:30 | 栄養塩の偏在化の解消に向けて | 藤原 建紀（京都大学名誉教授） |
| 14:30-15:10 | 排水型防波堤の施工例とその実証実験－佐賀関漁港の例 | 高見 慶一（復建調査設計（株）広島支社） |
| 15:10-15:20 | 休憩 | |
| 15:20-16:00 | 海洋エネルギーの有効利用 | －潮流発電と波力発電について
中村 孝幸（愛媛大学名誉教授）
※ 沿岸新技術研究会／新波力発電研究会 副委員長 |
| 16:00-17:00 | 特別講演「英国の棧橋－保全・利用・管理」 | 古土井 光昭（Piers 研究会会長） |
| 17:00-17:10 | 閉会あいさつ | 中村 孝幸（災害科学研究所・研究員） |

□ 参加費 3,000 円（資料代、消費税含む）

□ 参加申込

参加申込書（別紙）に必要事項をご記入の上、FAX または電子メールでお申込み下さい。
申込締切 11 月 30 日、定員 100 名（申込多数の場合は定員で締切りとさせていただきます。）

申込先

(一財) 災害科学研究所

E-mail saiken@csi.or.jp ホームページ <http://csi.or.jp/>

TEL 06-6202-5602 FAX 06-6202-5603

「豊かな海域環境の創生にむけて」講演会

参加申込書

参加ご希望の方は、本申込書にご記入の上、E-mail または FAX でお申込ください。

参加費は、下記振込先に開催日の一週間前までにお振込み頂きますようお願い申し上げます。

講演会 平成 27 年 12 月 8 日 開催

申込担当者氏名	e-mail	電話番号	FAX 番号
所属先		住所	
		〒	
参加者氏名	所属先 ※担当者と同じ場合は記入不要	e-mail ※担当者と同じ場合は記入不要	
<お振込金額>講演会 3,000 円 × 人 = 円 (資料代、消費税含む)			

※ 開催中止の場合を除き、お振込み後の返金はいたしかねますので予めご了承ください。

但し、出席者の変更は可能です。なお、ご欠席の場合は後日配布資料をお送り致します。

※ 個人情報、当法人が実施・共催等を行なう事業・会合等の情報提供以外には使用致しません。

申込先: 災害科学研究所 E-mail: saiken@csi.or.jp FAX: 06-6202-5603

振込先: 三菱東京 UFJ 銀行 中之島支店

サイガイカガクケンキュウシヨ

マツイ タモツ

普通 0011197 一般財団法人災害科学研究所 理事長 松井 保

会場地図

